



在宅介護、励まされます



懇談会が開かれた佐津小学校

来年度の10年計画に方向性を示せ 町全体を総合的に検討します



岸本 正人 議員

過日、奥佐津・佐津小学校区で、学校再編問題について懇談会が開かれ

た。第2期10年基本計画の参考のためと伺っている。だがこの問題は参考ではなく、まさに主題だと思ふ。平成23年度の出生数は129名、昨年度は52名となった。もうチャレンジプランの成り立つ生徒数を割ってしまうと思う。幼稚園では

1名、0名となることが予想される。全町、全学校を調査して、学校再編の方向性を早く出すべきだ。
教育長 両校に対する懇談会は、今後の少子化の進行を踏まえた学校再編への方向性を示す必要

があると考えため協議の参考として開催しました。学校再編は、今後の教育の方向性に大きく影響を与えるものと思えます。少子化の進行は著しく、チャレンジプランも当初の1校分の人数しかならない状況です。統廃合は今検討するときに間違いなく来ていると思えます。町全体を視野に総合的な検討を、何年も先ではなく行います。



在宅介護の応援・特別障害者手当の周知を！ ケアマネージャー等へ周知をはかります



谷口 眞治 議員

給の現状は②障害者手帳の有無を問わず要介護4・5認定者(316人)の可能性は③かかりつけ医の診断書と香住・村岡病院の対応④制度の周知の強化の4点を問う。

町長 ①本年8月

に作成していただくものであり、身体状況等を判断できる医師であればどなたでもできます。香住、村岡病院でも診断書を作成しています。④周知については、町ホームページに掲載し、障害者手帳交付時に障害者のしおりを配布しています。今後は、介護保険ケアマネージャー等へ周知を図ります。

国の制度で、精神又は身体に著しい重度の障害を有し、日常生活に特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の人に月27,350円が支給される特別障害者手当について①香美町の受

害手当の診断書は主治医